地域医療構想を踏まえた今後の役割について（尾張東部）

資料1－1

区分	医療機関名	所在地	医療計画（別表）に記載の医療機能（平成30年1月29日現在）																			回復期機能が区域内で不足する場合、一層担う考え	地域医療構想を踏まえた今後の役割について（一部、資料2・資料3から抜粋）			
			がん対策		脳卒中			心血管疾患			救急			災害	周産期			小児	へき地	在宅			地域において今後担うべき役割	今後持つべき病床機能	その他見直すべき点	診療科の見直し
			がん診療連携拠点病院等	がん医療を提供する病院	高度救命救急医療機関	脳血管領域における治療病院	回復期リハビリテーション機能を有する医療機関	高度救命救急医療機関	循環器系領域における治療病院	心大血管疾患リハビリテーション実施病院	3次救急	2次救急（輪番制参加病院）	2次救急（搬送協力病院）	災害拠点病院	分娩	検診のみ	周産期母子医療センター	地域の小児基幹病院	へき地医療拠点病院	地域医療支援病院						
公立	公立陶生病院	瀬戸市西追分町160番地	○	○	○		○	○		○	○			○	○		○	○		○	あり	地域医療支援病院、救命救急センター、地域がん診療拠点病院等の機能を果たして行くこととします。 （事務局においてプランから抜粋）	現在の急性期医療を担う病院としての病床機能を維持する。 （事務局においてプランから抜粋）	平成30年5月に稼動予定の新東棟では、平均在院日数の短縮など医療環境の変化を踏まえた病床の転換にも対応可能な平面計画としており、尾張東部構想区域唯一の公立病院として、地域から求められる機能を果たしていくこととします （事務局においてプランから抜粋）	無 （事務局においてプランから抜粋）
公的	旭労災病院	尾張旭市平子町北61		○			○		○			○					○					無	救急分野については、引き続き強化に努めていく。 がん・糖尿病分野において、積極的に支援の強化を図っていく。 急性期病院としてがん診療分野と救急医療の機能拡充を進め急性期医療の提供体制を維持する （事務局においてプランから抜粋）	急性期医療を担う病院として現在の急性期病床機能を維持し、2次救急病院として地域から信頼される医療を提供する役割を果たしていく。 将来集中治療室（ICU）4床の設置を可能とし、救急医療の更なる受入れ、地域医療支援病院の取得を目指す等、尾張東部構想区域の中核的医療機関として地域から求められる機能を果たしていく （事務局においてプランから抜粋）		集中治療室（ICU）4床設置 （事務局においてプランから抜粋）
公的	藤田保健衛生大学病院	豊明市沓掛町田楽ケ窪1―98	○	○	○		○	○		○	○			○	○		○	○			あり	・大学病院、特定機能病院として、高度急性期の医療提供体制を維持する。 ・教育機関として、需要が望まれる回復期及び緩和ケアについて、病床を確保、拡充し、医療従事者への教育、要請を拡大する。 ・地域医療に貢献するための連携強化を図る。 （事務局においてプランから抜粋）	・大学病院、特定機能病院として、高度急性期及び急性期の病床数の維持。 ・需要が望まれる回復期及び緩和ケアについて、病床を確保、拡充。 （事務局においてプランから抜粋）		無 （事務局においてプランから抜粋）
公的	愛知医科大学病院	長久手市岩作雁又1番地1	○	○	○		○	○		○	○			○	○		○	○			無	大学病院・特定機能病院・高度救命救急センター・がん診療拠点病院として高度急性期・急性期病床の機能を維持し，高度・先進医療，救急医療，周産期医療などの特殊医療や不採算医療の供給を継続して行っていく。 （事務局においてプランから抜粋）	，高度急性期病床・急性期病床の機能を維持していく。 （事務局においてプランから抜粋）	D病棟を急性期病棟として再稼働する時期等について検討しているところである。 （事務局においてプランから抜粋）	無 （事務局においてプランから抜粋）
救急医療等	日進おりど病院	日進市折戸町西田面110番地		○			○					○									無	二次救急医療施設として、地域における急性期医療の一翼を担う。 高度急性期医療機関・当院・地域の診療所（かかりつけ医）の連携がスムーズに行われるよう、地域の中心医療機関として質の高い医療を提供。	現在の急性期病床は維持。	地域医師会が日曜日に行っている「休日診療所」との連携。	無

注）公立：新公立病院改革プラン策定対象医療機関
公的：公的医療機関等2025プラン策定対象医療機関（新公立病院改革プラン策定対象医療機関を除く公的医療機関等、国立病院機構及び労働者健康安全機構が開設する医療機関、地域医療支援病院、特定機能病院）
救急医療等：救急医療等を担う中心的な医療機関

＜参考＞

区分	医療機関名	所在地	医療計画（別表）に記載の医療機能（平成30年1月29日現在）																			回復期病床を一層担う考え	地域医療構想を踏まえた今後の役割について			
			がん対策		脳卒中			心血管疾患			救急			災害	周産期			小児	へき地	在宅			地域において今後担うべき役割	今後持つべき病床機能	その他見直すべき点	診療科の見直し
			がん診療連携拠点病院等	がん医療を提供する病院	高度救命救急医療機関	脳血管領域における治療病院	回復期リハビリテーション機能を有する医療機関	高度救命救急医療機関	循環器系領域における治療病院	心大血管疾患リハビリテーション実施病院	3次救急	2次救急（輪番制参加病院）	2次救急（搬送協力病院）	災害拠点病院	分娩	検診のみ	周産期母子医療センター	地域の小児基幹病院	へき地医療拠点病院	地域医療支援病院						
	水野病院	瀬戸市小田妻町1－190－2					○																			
	中央病院	瀬戸市陶原町3―12																								
	あさい病院	瀬戸市矢形町178-1					○						○									未定	近隣にある高度急性期病院（公立陶生病院、愛知医科大学病院）の受け皿として地域包括ケア（亜急性期）や回復期機能の一翼を担う	急性期病棟・回復期病棟の維持は必要ではあるが地域包括ケア病床の適正化は検討する。		無
	瀬戸みどりのまち病院	瀬戸市緑町2－114－1					○																			
	井上病院	瀬戸市川北町2丁目11番地																								
	青山病院	瀬戸市南山町1－53					○						○													
	豊明栄病院	豊明市栄町大根1番地の395																								
	福友病院	日進市北新町殿ケ池上539					○																			
	愛知国際病院	日進市米野木町南山987－31					○						○													
	東名病院	長久手市作田一目1110番地											○													
	あいち肝胆膵ホスピタル	愛知郡東郷町春木白土1－217		○																						